

2017年秋 全国頸髄損傷者連絡会代表者会議

全国頸損連絡会事務局

日時：2017年9月3日（日）13:00-17:00

場所：名古屋市 AJU自立の家サマリアハウス

参加者：本部、愛媛、兵庫、大阪、京都、岐阜、愛知、東京、神奈川 17名

[以下のような内容について報告・検討・決定された。]

- 全国総会四国大会報告
(愛媛頸損の鈴木事務局長・井谷会長)
 - ・参加者総数 130名
 - ・参加者・関係者からの感想
全体として良かった、との感想が多かった。(主催者側としては、問題点もいろいろあったと感じているのだが)
 - ・開催して良かった点
3県(徳島、香川、愛媛)合同での開催だった(徳島の協力も有り)ので、「オール四国の大会」との意識があり、各県頸損者間の関係性と連携が密になったと思う。
 - ・反省点
ホテル側とこちら側、双方担当者間の情報把握(理解)が充分でなかったことで、数名の総会参加者にホテル変更等の迷惑をかけ、また開催側の特定の人に負担が集中してしまった。
- 来年度の大阪大会開催案について報告された。
(赤尾会長、島本事務局長)
大会内容は当機関誌記事「2018年大阪大会ご案内」を参照。
多くの会員の参加を希望。
- 2019年全国総会を「九州支部が開催」することが正式決定となった。
- 各支部より前年度、今年度の活動報告・予定告知がされた。
- 三戸呂会長より、来年度の本部役員について「会長に東京の鴨治さん、事務局長に兵庫の宮野さん、会計に岐阜の山本さんというメンバーで若返りを図りたいと思っている」との表明があり、賛同を得た。現執行部として、次回総会に向けて準備をしていく予定。
- 現在まで自動販売機に関する事務処理を東京頸損会で対応してきている。
その担当者から、全国頸損会の重要な資金源になっていることもあり、今後の事務処理担当者を全体の中で考えてもらえないか、との問題提起があった。
検討の結果、2017年度中に執行部・事務局で検討し、新担当者を決めることになった。
- リハ工学協会シンポジウム&カンファレンスについての報告及び告知がされた。
詳細は当機関誌記事「リハビリエンジニアと頸損連絡会」を参照。
当会所属メンバーの、リハ工学協会の旧理事(宮野)退任と新理事(鈴木・麩澤)就任の件が報告された。
- 「(骨格提言)の完全実現を求め大フォーラム」&「DPI 障害者政策討論会集会」の告知と参加依頼がされた。

次回代表者会議は、2018年5月5日、6日の「全国総会大阪大会」開催を踏まえて
日時：2月11日（日）13:30～17:00
場所：大阪頸損連事務所（特定非営利法人あるる内）
〒534-0027 大阪市都島区中野町3-4-21 ベルエキップ・オグラ1階
に決まりました。メンバーの皆様、多数ご参加ください。